







# 頸椎手術を受けられる方(透析をされている方)へ:術前【患者用パス】

患者氏名

月 日	入院日	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)
達成目標	★入院生活について理解できる ★手術について理解できる	★身体的準備ができている	★発熱がない	★安静が守られる ★睡眠ができる
内服 点滴	★普段飲んでいる薬を看護師に渡してください	★下剤内服(寝る前) 		★補液・抗生剤 ★内服なし ★必要時痛み止め ★必要な方は輸血
処置 検査		★採血		手術室にて ★レントゲン ★心電図   ★採血 ★酸素吸入 ★心電図モニター ★血栓予防のフットポンプ ★ドレーン(創に入っている管)
リハビリ				
安静度	★痛みに合わせて歩行できます ★頸椎カラーの持参の有無を確認します 		★手術が始まるまで安静にしてお待ちください	★ベッド上安静で寝返りは看護師と一緒にします ★血栓予防のため足首をよく動かしてください ★HCUI入室します
清潔	★シャワー 介助が必要な方は介助いたします ★手術が行いやすいように後頭部の髪の毛を除毛します 		★シャワー不可	
排泄	★病室または病棟内のトイレを使用してwc ください 			★バルーンカテーテル(尿の管)
食事	★普通に食事できます	★22時以降、禁食 ★医師の指示により飲水できます	★禁食です ★《朝一番で手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は午前7時までに摂取してください その後飲水はできません ★《15時までに手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は午前10時までに摂取してください その後飲水はできません ★《15時以降手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は昼12時までに摂取してください その後飲水はできません	★腸の動きを確認後流動食開始
説明	★医師から手術・治療法について説明があります ★看護師から入院生活や手術に向けて準備することなどの説明があります ★服薬・持参薬等の確認を薬剤師がします	★麻酔医から麻酔の説明があります ★手術室看護師からの説明があります		★手術から戻られたら家族の方に説明があります
合併症の 可能性	★転倒(転ばないように気をつけてください) ★貧血(食事をしっかり摂りましょう) ★深部静脈血栓症(足首の運動をしましょう)			
備考				

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

# 頸椎手術を受けられる方(透析をされている方)へ:術後【患者用パス】

	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後5日	手術後1週	手術後10～13日	手術後2週～退院
達成目標	★麻痺がない ★転倒予防ができる ★しびれの増悪がない		★食事が摂取できる ★離床ができる		★歩行ができる	★セルフケアが自立する ★退院後の生活について理解できる	★精神的・身体的に問題なく退院に臨むことができる
内服 点滴	★内服再開 ★抗生剤 						
処置 検査	★必要時採血・レントゲン  ★必要に応じて創の消毒をします  ★血栓予防のフットポンプ ★弾性ストッキング		★レントゲン ★採血 	★採血 	★前頭部 抜鉤	★抜糸 	
			★ドレーン抜去 (出血量・状態により抜去のタイミングは医師が判断します)				
安静度 リハビリ	★ベッド上でのリハビリを始めます ★頸椎カラーを装着し痛みに合わせて動いていきます ★初回歩行は医師、理学療法士と行います ★ベッド上安静中、寝返りは看護師と一緒にします ★血栓予防のため足首をよく動かしてください ★一般病床へ戻ります					★創部の管が抜けたら一人で寝返りを打つ練習をします ★歩行が安定したら一人で歩行可能です	
清潔	★清拭	★適宜清拭・洗髪			★創の状態に応じてシャワー浴ができます		
排泄	車イスか歩行器でトイレに行けるようになったらバルーンカテーテルを抜きます 						
食事	★軟菜、普通食へと変更						
説明	★治療のため必要な姿勢と危険姿勢を説明します						
合併症の可能性							

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。